



文化とデザインの時代に求められる 知と実践の力を養う

Ranking

北陸・東海国立大

第1位

進路指導教諭編

面倒見が良い大学

静岡文化芸術大学では、文化の力やデザインの力で社会貢献できる、実務型の人材を養成しています。語学や演習（ゼミ）科目など、多くの科目で少人数教育を採用。教員と学生の対話、コミュニケーションを重視した環境で、個々の自由な発想を導き出すきめ細やかな指導を行っています。

地域と連携した実践的なカリキュラムも特色です。提供される多様なプログラムに参加しながら、実社会の課題を見つけ解決する方法を学び、現場での体験を通して地域課題への理解を深め、社会で生かせる力を養います。

キャリア支援では、3年次に全員と個別面談を実施。学生が希望する進路・就職を実現できるよう、一人ひとりに合わせたサポートを行っています。9割以上が企業や団体に就職し、さらに研究を深めることを目的として大学院に進学する学生もいます。



Ranking

北陸・東海国立大

第2位

進路指導教諭編

入学後、
生徒を伸ばしてくれる大学

文化政策学部では、文化・芸術、政策・マネジメント、情報・リテラシー、観光分野などについて幅広く学び、国際的な視野を持って文化の新たな地平を切り拓く人材を育成しています。また、デザイン学部では、ユニバーサルデザインを基本に、広い視野を持ち、社会に貢献できるデザイナーを育成しています。

それぞれの専門分野を深めながら、学部や学科、学年の枠を超えて、さまざまな企画・プロジェクトに取り組めるのも同大学の魅力です。トルコ・イズミル経済大学やポーランド・ワルシャワ美術大学との共同研究をはじめ、総合病院での文化・芸術活動を行う「ホスピタルアート」、知的財産活用ビジネスアイデア大会など、学生たちが主体性をもってグローバルに活動する機会も数多くあります。さまざまなコラボレーションを通して社会とつながり、刺激を受けながら学ぶ創造的な環境があります。



TOPICS

フェアトレード推進活動

国内初のフェアトレード大学である静岡文化芸術大学では、フェアトレードの普及を目指した取り組みや教育活動を学内外で行っています。フェアトレードを身近な問題としてとらえ、さまざまな学科の学生が協力し合いながら学べる環境が整っています。

例えば、2020年に発足した教員と学生によるプロジェクトチーム「カスから生まれるプロジェクト」は、コーヒー豆の製造工程で出る果皮が原料の「カスカラティー」の商品開発に挑戦。コーヒーのカスをお茶として活用することで環境への負荷を減らし、生産者の副収入にもつなげています。その他、さまざまなプロジェクトが学生主導で進められています。

TOPICS

地域貢献

静岡文化芸術大学がある静岡県西部の遠州地域は、さまざまな企業や産業の拠点でもあります。「地域のためにある大学」として、産学官の連携を中心に地域との共創関係を育んでいます。

浜松市の遠州産地振興協議会からの依頼を受けて挑戦したのが、綿の産地フェア「はままつ染め織りマーケット」のイベント会場を装飾する空間デザインコンペティションです。コンセプト立案から企画、デザイン、設計、実制作まで一連の工程に関わる中で、授業での学びを実社会で形にしていきました。産地の魅力を発信しながら人を呼び込む空間を実現し、会場を盛り上げました。

学部/学科情報

- 文化政策学部／国際文化学科、文化政策学科、芸術文化学科
- デザイン学部／デザイン学科
- 大学院／文化政策研究科、デザイン研究科

Information

一般選抜(前期日程)個別学力試験

芸術文化学科では受験者全員に面接を実施。「志望理由書」の内容を踏まえつつ、学科の特性を理解しているか、自分の関心をどのように深めようとしているかについて評価します。デザイン学科は「実技(鉛筆描写)」または「数学」が選択可能です。

主な Ranking Data

グローバル教育に力を入れている大学 **進** 北陸・東海国立大第2位

面倒見が良い大学 **進** 全国国立大第21位

教育力が高い大学 **進** 北陸・東海国立大第3位

小規模だが評価できる大学 **進** 静岡第1位